

大学 実践女子学園下田歌子研究所シンポジウム 学祖研究の現在

グローバル化や社会・経済構造の変化、少子化等によって、研究・教育機関としての大学のあり方や意義が問われるようになってきています。そしてそのような動きを受けて、少なからぬ大学で、建学の精神・学祖の志にあらためて立ち返ろうという気運が高まっています。

それぞれの大学は今日のように学祖研究を進め、そしてそこから何を学ぼうとしているのでしょうか。各大学で学祖研究を進めてこられた先生方をお招きして、「学祖研究の現在」を考えていきたいと思います。

実践女子大 明治32年創立 下田歌子 SHIMODA UTAKO	日本大学 明治22年創立 山田顕義 YAMADA AKIYOSHI	東洋大学 明治20年創立 井上円了 INOUE ENRYO	日本女子大 明治34年創立 成瀬仁蔵 NARUSE JINZO
---	--	--	--



女性が社会を変える、世界を変える
湯浅 茂雄
 (下田歌子研究所所長)

東京都出身
 専門は国語学
 前実践女子大学学長
 著書：生まれることば 死ぬことば他



学祖山田顕義における「人間の条件」と日本大学の建学の精神のかたちと変遷をたずねて
勢力 尚雅
 (日本大学教授)

千葉県出身
 専門は倫理学、イギリス経験論
 放送大学客員教員などを務める
 著書：科学技術の倫理学Ⅱ他



東洋大学における井上円了研究の現状
竹村 牧男
 (東洋大学学長)

東京都出身
 専門は仏教学、宗教哲学
 筑波大学教授などを務める
 著書：日本仏教-思想のあゆみ他



日本女子大学と創始者成瀬仁蔵
片桐 芳雄
 (日本女子大学名誉教授)

熊本県出身
 専門は教育学、日本教育史
 元日本女子大学人間社会学部長
 著書：自由民権期教育史研究他



コーディネーター
伊藤 由希子 (下田歌子研究所主任研究員)

神奈川県出身 専門は日本思想史 東京大学死生学・応用倫理センター研究員などを務める
 著書：仏と天皇と「日本国」他

2015年11月21日(土)

14:00-17:30 (開場13:30)

実践女子大学 渋谷キャンパス
 実践女子大学短期大学部

創立120周年記念館 403教室
 (先着250名/入場無料・事前申込不要)

※駐車場のご用意はございませんのでご了承ください。

- 渋谷駅 ・徒歩約10分
 ・都営バス [学03]「渋谷3丁目」下車、徒歩約3分
- 表参道駅 ・徒歩約12分

